



よしだつうしん

吉田通信

第100号
【2023年1月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆おかげさまで第100号！◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第100号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、2014年10月に発行を開始いたしましたこの吉田通信、毎月1回、8年と4ヶ月の継続発行について第100号に到達いたしました。書くネタに困ることも度々ありました。それでも、オリンピック精神ではありませんが、“発行することに意義がある”の精神で継続して参りました。長きにわたりご愛読いただきまして、誠にありがとうございます。

そんな第100号に到達いたしました2023年1月、今年はおお客様によりお役に立てる、社員に対しても安心して、なおかつ働きがいのある会社にしていきたいと考えております。

そのためにやるべきことは、これまで取り組んできたことと基本的には変わらないのですが、もう少しきめ細かく、細部にも気を配ってやっていく必要があります、また、お客様対応というところでは、全員が同じ品質でできるような組織になっていかないといけないと考えております。

同じ品質という意味では、お客様対応を想定した接客トークのロールプレイングを愚直に続けていくことが大切ですが、時代がどんどん変わっていく中で、特に大切になってくるのが「改善」です。「今までがこうだったから、このやり方でいいよね」ではマズいわけです。

この吉田通信の発行を開始した8年4ヶ月前、今の世の中の状況を予想できた人がどれだけいたでしょうか。それくらい時代はどんどん進み、変化していくわけで、当然、お客様のご要望も変わっていきます。改善を怠ってしまえば、そのご要望に対応できなくなってしまいます。

現状に満足することなく、改善を加え続けることで、お客様によりお役に立てる会社になり、その結果、お客様から選ばれ、安定的に社員の賃金がプラスになっていく、安心して働きがいのある会社になっていくのだと思います。

今年はそのことに愚直に取り組んでいく1年にしたいと思っております。

それでは、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、2023年、吉田通信が第100号まで継続できたことに、自分自身とても驚いていますが、最近、もっと驚いていることがあります。何に驚いているかと言いますと、あと3年も経つと自分が60歳になるという事実に対してです。まだ何も成し遂げていないのに還暦が目前です。第100号も還暦も通過点と捉え、まだまだ貪欲に頑張っていきたいと思っております。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史